

オスラー病患者会・交流会

「東京」2019全国大会

オスラー病（遺伝性出血性末梢血管拡張症）は医師にも認知度が低い疾患（指定難病227）です。

そのため適切な検査や治療をされないまま放置されたり、誤った診断や治療を受けてしまう事があります。

患者や家族・疑いの有る方は是非参加してください。

特徴は、日々繰り返す鼻血・脳・口腔・肺・消化管・臓器など全身の末梢血管拡張による出血や慢性的な貧血の症状で、放置すると脳梗塞・脳膿瘍など重篤な症状を発症する事があります。

●開催日 2019年7月6日（土）

●会場 慶應義塾大学病院 東京都新宿区信濃町35

●参加資格 患者・家族・疑いの有る方・医療関係者

●参加費 会員¥500 ・ 一般¥1,000

●参加申込方法

①参加者氏名・人数 ②連絡先の電話番号・メールアドレスをメール（info@hht.jp）又はFAX(050-3737-5059)でお知らせください。

確認しましたら後日事務局より確認の連絡をします。

特定非営利活動法人日本オスラー病患者会

〒540-0037 大阪府枚方市東山1丁目62-6

本部 〒573-1114 大阪市中央区内平野町1丁目2-6-304号室

電話 090-3167-3927 FAX 050-3737-5059

関東支部 〒145-0066 東京都大田区南雪谷1-10-6-102

電話 080-7808-0633 Mail info@hht.jp

HHT
hereditary
hemorrhagic
telangiectasia